

令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託 企画提案実施要領

1 趣旨

この要領は、「令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託」（以下「本業務」という。）において、企画提案により、業者を選定するために必要な事項を定めるものである。

2 業務の概要

(1) 業務名

令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託

(2) 業務目的

スマート農業等に対応した農業基盤整備に係るモデル地区を設置し、整備手法の確立や体系化を図るとともに、自動走行農機やICT水管理等のスマート農業の実装化を目指している。

本業務では、これらのモデル地区設置に向け、水田ほ場整備設計と連携して水管理システムの設計を行うとともに、別公募で実施する3次元設計データと連携して実施する営農実証計画を作成するものである。

(3) 業務内容

「仕様書」のとおり

(4) 履行期限

令和7年3月14日限り

(5) 予算額

5,000千円（消費税及び地方消費税を含む）

3 参加資格要件

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立て又は会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (3) 鹿児島県が行う契約からの暴力団排除措置に関する要綱（平成23年生分第197号）第3条の暴力団排除措置の対象となる法人等に該当しない者であること。
- (4) 都道府県税、消費税及び地方消費税を滞納していない者であること。
- (5) 鹿児島県から指名停止措置を受けていない者であること。
- (6) 令和6年度鹿児島県測量・設計コンサルタント業務等入札参加資格者登録を有する者であること。

4 スケジュール

- | | |
|--------------|----------------------|
| (1) 企画提案募集開始 | 令和6年6月24日（月曜日） |
| (2) 質問受付期限 | 令和6年6月27日（木曜日）午後5時まで |
| (3) 質問回答 | 令和6年7月4日（木曜日） |

- | | |
|------------------|----------------------|
| (4) 企画提案参加申請書等提出 | 令和6年7月16日（火曜日）午後5時まで |
| (5) 企画提案書等提出期限 | 令和6年7月23日（火曜日）午後5時まで |
| (6) 審査 | 令和6年7月30日（火曜日）（予定） |
| (7) 審査結果通知 | 令和6年8月中旬（予定） |
| (8) 契約締結 | 令和6年9月中旬～下旬（予定） |

5 企画提案の手続き

(1) 質問の受付及び回答

① 質問方法

本業務に関する質問がある場合は、質問書（様式第1号）により電子メールで提出すること。（電話で着信確認を行うこと。）

② 質問受付期限

令和6年6月27日（木曜日）午後5時まで（必着）

③ 回答

令和6年7月4日（木曜日）までに鹿児島県ホームページにおいて公表する。

(2) 企画提案参加申請書等の提出

① 提出書類

- ・ 企画提案参加申請書（様式第2号）
- ・ 参加資格確認書（様式第3号）
- ・ 事業者概要書（様式第4号）

② 提出方法

電子メールで提出すること。（電話で着信確認を行うこと。）

③ 提出期限

令和6年7月16日（火曜日）午後5時まで（必着）

(3) 企画提案書等の提出

① 提出書類

- ・ 企画提案書（様式第5号）
- ・ 業務の実施方針等調書（様式第6号）
- ・ 企画提案内容調書（様式第7号）
- ・ 実施体制調書（様式第8号）
- ・ 配置予定者の経歴調書（様式第9号）
- ・ 実績調書（様式第10号）
- ・ 参考見積書及び参考見積書内訳書（任意様式）（※予算額の範囲内において実施可能な面積を明記すること）

② 提出方法

持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）

③ 提出期限

令和6年7月23日（火曜日）午後5時まで（必着）

④ 提出部数

15部

⑤ その他

- ・ 用紙のサイズはA4版とすること。（白黒印刷，カラー印刷は問わない。）

- ・ 参考見積書は、本業務の仕様及び企画提案書等に記載した内容を踏まえ、業務を実施するために必要な全ての経費を算出し作成すること。（積算内訳も明示すること。）なお、正式な見積書については、企画提案の結果を踏まえ、最も優れた企画を提案した参加者に改めて依頼する。

6 審査

- (1) 日時等 : 令和6年7月30日（火曜日）（予定）
- (2) 審査
 - ① 審査は、別表「企画提案書審査基準」に従って審査を行い、最優秀提案者を決定する。なお、提出された企画提案書について、ヒアリングを行う。（別途通知）
 - ② 審査の結果は、決定後速やかに提案者に通知する。
なお、審査結果の内容に対する異議申立ては受け付けない。

7 契約の締結

- (1) 上記により最優秀提案者となった者と、詳細な業務の内容や契約条件を定めた仕様書について協議を行う。
- (2) (1)の協議後、最優秀提案者が、業務遂行上、必要な実施体制等を有しているか等、鹿児島県業務委託見積参加者推薦委員会において審査した上で、委託契約を締結する。
- (3) (1)、(2)が不成立の場合には、次点以下の提案者と交渉を行い、委託契約を締結する。

8 その他留意事項

- (1) 提出された書類は返却しない。
- (2) 企画提案書等の作成及び提出に要する経費は、全て提案者の負担とする。
- (3) 委託契約に係る業務の全部を第三者に委託してはならない。
- (4) 企画提案書の作成にあたり、以下の資料を閲覧することができる。ただし、事前に文書により閲覧申請を行うこと。
閲覧申請様式は任意とするが、希望閲覧日時、閲覧資料、連絡先（会社名、住所、来庁者名、電話番号）は、必ず記載すること。
 - ① 閲覧場所 : 鹿児島県農政部農地整備課内
 - ② 閲覧期間 : 企画提案書の提出期限の前日までの土曜日、日曜日及び行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）1条に規定する休日（以下「休日」という）を除く毎日、午前8時半から午後5時まで
 - ③ 資料 : 令和5年度スマート農業等に対応した農業基盤整備事業に係る計画策定業務委託報告書（令和6年3月）
令和5年度スマート農業等に対応した農業基盤整備に係る業務委託報告書（令和6年3月）

9 担当部署（提出先及び問合せ先）

鹿児島県農政部農地整備課（農村計画係 担当 島村，野口）
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
電話 : 099-286-3110
FAX : 099-286-5601
e-mail : nouti-noukei@pref.kagoshima.lg.jp

仕 様 書

1 委託業務名

令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託

2 目的

スマート農業等に対応した農業基盤整備に係るモデル地区を設置し、整備手法の確立や体系化を図るとともに、自動走行農機やICT水管理等のスマート農業の実装化を目指している。

本業務では、これらのモデル地区設置に向け、水田ほ場整備設計と連携して水管理システムの設計を行うとともに、別公募で実施する3次元設計データと連携して実施する営農実証計画を作成するものである。

3 業務期間

令和7年3月14日限り

4 業務内容

(1) 水管理システム設計

水田の水管理を遠隔・自動制御化するための水管理システム設計を行う。

(2) 営農実証計画作成

別公募で実施する3次元設計データと連携して、スマート農機に対応した基盤整備における営農や、維持管理の省力化及び高度化に資する営農実証計画を作成する。

5 完了報告書の提出

業務完了後、実施内容等を完了報告書として取りまとめ、県農地整備課へ提出すること。

(1) 本業務は、電子納品対象業務とする。

- (2) 完了報告書を電子納品する際は、ウイルス対策を実施した上で提出すること。
- (3) 提出すべき報告書及び提出部数は、下記に示すものとする。

区分	規格	部数	備考
業務報告書	A 4	3部	・業務内容を整理したもの ・データ

- (4) 報告書の提出先については、次のとおりとする。

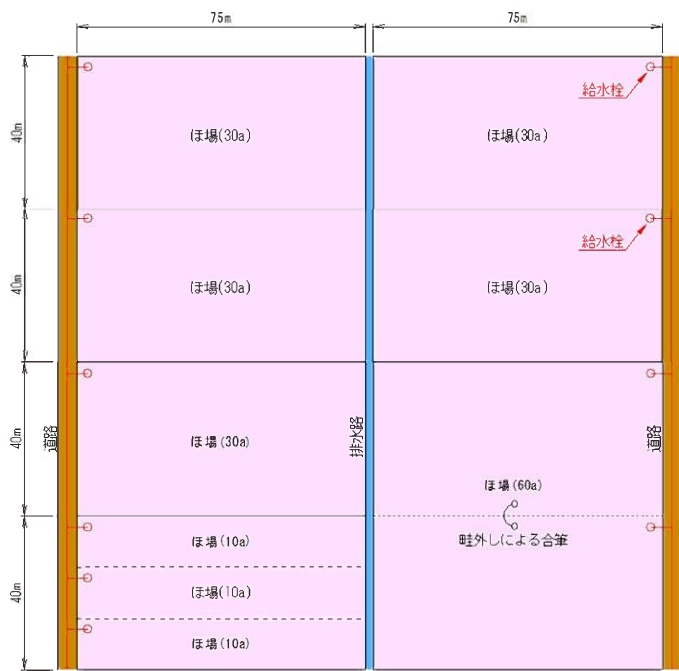
鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

鹿児島県農政部農地整備課

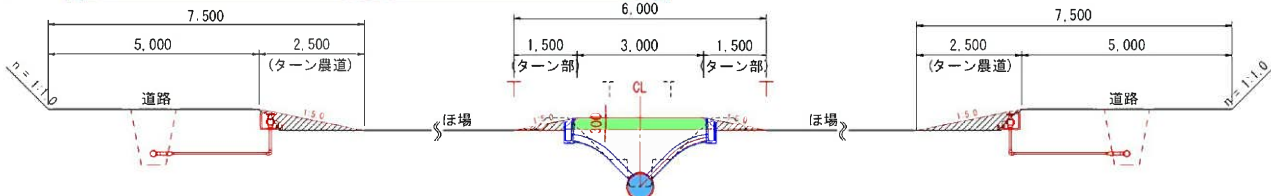
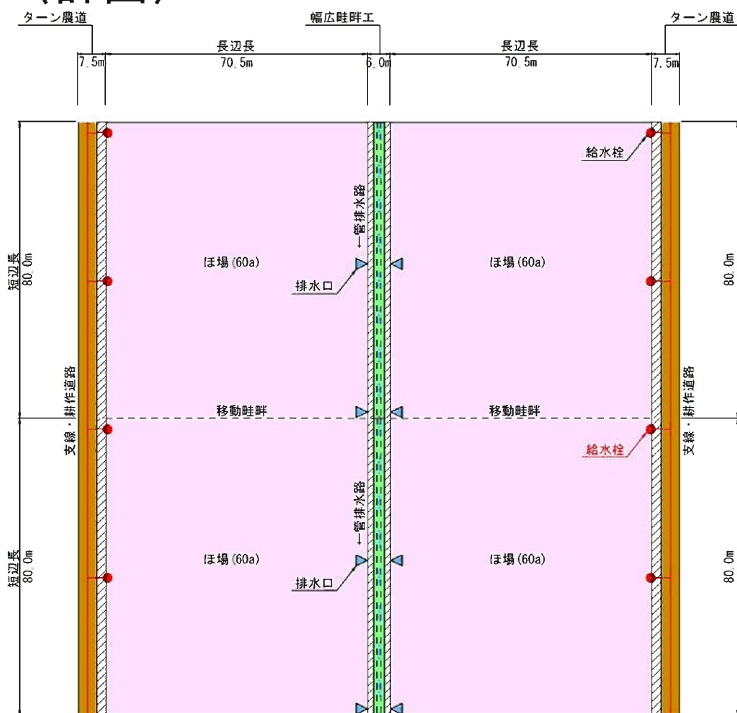
6 留意事項

- (1) 業務の遂行にあたっては、県農地整備課と随時打合せをして行うこととする。
- (2) 本仕様書に定めのない事項については、県農地整備課と業務受託者が協議の上、これを定めるものとする。
- (3) 受託者は、本業務により知り得た情報（個人情報を含む）について、本事業の目的以外の使用及びその情報を外部に漏らしてはならない。

〈現況〉 受益面積 1 ~ 4 haを想定



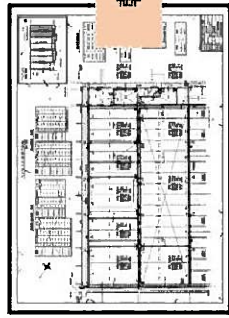
〈計画〉



(参考)イメージ

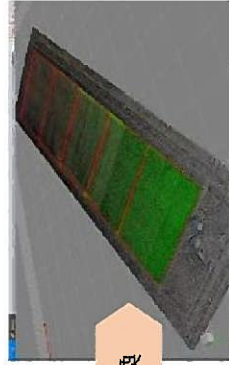
3次元データを活用した設計から施工、営農・維持管理までの一体的な農地整備等を実証

調査・設計段階



2次元図面

転換



3次元モデル



AR画像（施工後の水路位置等）



ARを用いた現地確認

施工段階（情報化施工）



ICTバックホウによる暗渠排水掘削・法面整形

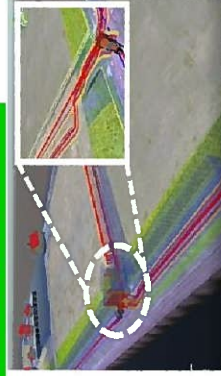


ICTブルドーザによる整地

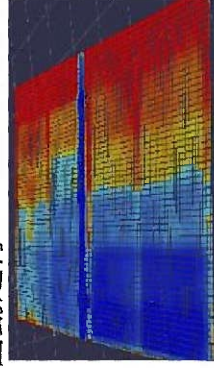
営農・維持管理段階



農業機械の自動走行



無人ほ場間移動の経路設定



ヒートマップによるほ場特性の可視化

別 表

企画提案書審査基準

審査項目		審査内容	配点		
企画提案内容	実施方針	業務の目的、内容を十分理解し、業務の考え方や進め方を実施方針として記載するとともに、妥当な作業工程である。	15	150	
	技術提案	的確性	仕様書に定める与条件との整合性が高い。		15
		的確性	着眼点、問題点、解決方法等が網羅されている。		15
		的確性	事業の難易度に相応しい提案となっている。		15
		実現性	提案内容が技術的・社会的に困難でないなど実現性が高い。		30
	実現性	提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている。	30		
独創性	周辺分野、異分野技術を用いた、独創的かつ高度の検討・解析手法の提案がある。	30			
配置予定者の経験及び能力	資格	技術者資格等 以下のいずれかの資格を有する者である。 ・技術士（建設部門、農業部門（農業土木又は農業農村工学）の資格を有する者 ・博士（工学、農学、農業工学、学術）（専門分野：農業土木に関する研究） ・シビルコンサルティングマネージャー（RCCM）を有する者	20	50	
	技術力	業務執行技術力 平成26年度以降に、同種又は類似業務等の実績がある。	20		
	情報収集力	地域精通度 過去5カ年度の鹿児島県内における類似の業務実績（鹿児島県発注）がある。	10		
ヒアリング	技術力	専門技術力の確認 業務を実施するために必要となる専門技術力及び業務に関連する専門技術の知識に富んでいる。	40	80	
	取組姿勢	業務への取組意欲の確認 本業務の目的、内容を十分理解し、技術提案内容等を的確に説明するなど取組意欲が高い。	40		
参考見積		合理的で経済的な経費積算となっている。	20	20	
合計			300		

※最低基準点については、審査会で評価された評価点の平均点180点とする

(様式第1号)

令和 年 月 日

(あて先) 鹿児島県 農政部 農地整備課 農村計画係
メールアドレス: nouti-noukei@pref.kagoshima.lg.jp

質 問 書

令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託 企画提案にあたり、以下のとおり質問します。

項 目	(書類名称・ページ・項目など)
内 容	

- ※ 質問事項は、本様式1枚につき1問とし、簡潔に記載してください。
- ※ 送信後、電話で着信を確認してください。

[連絡先] 住 所
商号又は名称
担当者所属
氏名
電 話 番 号
メールアドレス

(様式第2号)

令和 年 月 日

鹿児島県農政部農地整備課長 新川 浩一 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

企画提案参加申請書

令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託 企画提案への参加を申請します。

添付書類

- 1 参加資格確認書 (様式第3号)
- 2 事業者概要書 (様式第4号)

(様式第3号)

参加資格確認書

令和 年 月 日

鹿児島県農政部農地整備課長 新川 浩一 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託
企画提案への参加資格について、次のとおり事実相違ないことを誓約します。

	参加資格要件	記入欄
1	地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。	適 ・ 否
2	民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立て又は会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始の申立てがなされていない者であること。	適 ・ 否
3	鹿児島県が行う契約からの暴力団排除措置に関する要綱（平成23年9月27日付け生文第197号）第3条の暴力団排除措置の対象となる法人等に該当しない者であること。	適 ・ 否
4	都道府県税、消費税及び地方消費税を滞納していない者であること。	適 ・ 否
5	鹿児島県から指名停止措置を受けていない者であること。	適 ・ 否
6	令和6年度鹿児島県測量・設計コンサルタント業務等入札参加資格者登録を有する者であること	適 ・ 否

(様式第4号)

事業者概要書

令和 年 月 日

商号または名称	
代表者氏名	
本件担当部署	
設立年月日	
資本金	
従業員数	
資格・登録等	
事業概要	

(様式第5号)

企 画 提 案 書

令和 年 月 日

鹿児島県農政部農地整備課長 新川 浩一 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

令和6年度スマート農業基盤整備水管理システム設計・営農実証計画作成業務委託 企画提案への参加について、下記のとおり提出します。

記

<添付書類> (※欄にチェックを記入すること)

- 業務の実施方針等調書 (様式第6号)
- 企画提案内容調書 (様式第7号)
- 実施体制調書 (様式第8号)
- 配置予定者の経歴調書 (様式第9号)
- 実績調書 (様式第10号)
- 参考見積書及び参考見積内訳書 (任意様式)

[連絡先] 担当者所属
氏名
電話番号
メールアドレス

(様式第6号)

業務の実施方針等調書

商号又は名称 _____

1 目的

2 実施方針

3 作業工程

検討項目	業務工程						備考
	月	月	月	月	月	月	

※ 業務の進め方，手順，作業工程について簡潔に記載すること。

企 画 提 案 内 容 調 書

商号又は名称 _____

- 水田の水管理を遠隔・自動制御化するための、水管理システム設計に係る提案
- スマート農業等に対応した基盤整備における営農・維持管理の省力化・高度化に資する営農実証計画に係る提案
- 予算額の範囲内において実施可能な面積を明記すること

※ 提案内容の作成に当たっては、曖昧な表現は避け、実施することを明確に記載すること。

※ 記入欄が不足する場合は、適宜追加すること。（複数ページも可）

実施体制調書

商号又は名称 _____

1 配置予定者

役割	氏名	所属・役職	担当する業務内容
<業務実施体制の特徴>			

※ 記入欄が不足する場合は、適宜追加すること。

2 協力者

再委託先又は 技術協力先	分担業務の内容と理由

※ 業務の一部を再委託する場合又は技術協力を受けて業務を実施する場合は記載すること。

※ 記入欄が不足する場合は、適宜追加すること。

(様式第9号)

配置予定者の経歴調書

商号又は名称

氏名		生年月日・年齢	
担当する業務分野		業務経験年数	
所属・役職			
経歴等			
資格等			
主な業務実績			

※ 実施体制調書（様式第8号）に記載の配置予定者1名につき1枚作成すること。

※ 正本には、配置予定者の保有資格者証の写しを添付すること。

(様式第10号)

実績調書

1 受注実績

No	企画名称等	発注者	契約金額	契約年月日	概要
例	〇〇	〇〇県	3,000 千円	始 R05. 4. 1 至 R06. 3. 31	
1					
2					
3					
4					
5					

※行数又は項目数が不足する場合は適宜追加してください

(注意)

- (1) 本件の類似業務の主な実績を記入してください。
- (2) 国又は地方公共団体等（公益法人等を含む）からの受託実績は必ず記入してください。